

2017年9月13日

公益財団法人日本バスケットボール協会
平成29年度 第3回理事会 報告

日時:2017(平成29)年9月13日(水) 13:30~15:40

会場:JBA 会議室

【報告内容】

1. 外国人 S 級コーチ認定料の変更について
2. S 級コーチおよびトップリーグ外国籍コーチのライセンス認定について
3. 審判ライセンス制度の一部運用の見直しについて
4. FIBA 新ルール移行によるトップリーグでの対応について
5. 2017 年度暫定 T 級インストラクター認定者について
6. FIBA 女子アジアカップ 2017 優勝にかかる報奨金支払いの件

以上

1. 外国人 S 級コーチ認定料の変更について

「外国籍コーチに関する特例措置」に定める資格審査手数料を変更することが承認された。

- ・外国籍コーチに関する特例措置に定める資格審査手数料の変更

	現行	変更後(税込)
JBA 公認 S(F) 級コーチ	270,000 円	70,000 円
JBA 公認 A(F) 級コーチ	64,800 円	60,000 円
JBA 公認 B(F) 級コーチ	30,240 円	50,000 円

※改定前の申請分については返金しない。

2. S 級コーチおよびトップリーグ外国籍コーチのライセンス認定について

JBA 公認 S 級コーチ養成講習会修了者および「外国籍コーチに関する特例措置」に基づく外国籍コーチに対するライセンスが以下のとおり認定された。

- ・JBA 公認 S 級コーチ養成講習会修了者のコーチライセンス認定(18 名)
- ・「外国籍コーチに関する特例措置」に基づく外国籍コーチのコーチライセンス認定(9 名)
 - JBA 公認 S(F) 級コーチ(3 名)
 - JBA 公認 A(F) 級コーチ(4 名)
 - JBA 公認 B(F) 級コーチ(2 名)

3. 審判ライセンス制度の一部運用の見直しについて

2017 年 5 月～6 月に実施された都道府県協会連絡会にて示された、審判登録料の配分比率の見直し、E 級ライセンスの永年制の見直しおよび CDE 級ライセンス更新期間の見直しが承認された。

- ・審判登録料の配分比率の見直し

ライセンス	登録料(単価)	内訳(現行)		内訳(変更後)	
		JBA	都道府県協会	JBA	都道府県協会
S 級	30,000 円	<u>20,000 円</u>	<u>10,000 円</u>	<u>25,000 円</u>	<u>5,000 円</u>
A 級	15,000 円	10,000 円	5,000 円	10,000 円	5,000 円
B 級	8,000 円	<u>5,000 円</u>	<u>3,000 円</u>	<u>4,000 円</u>	<u>4,000 円</u>
C 級	6,000 円	3,000 円	3,000 円	3,000 円	3,000 円
D 級	4,000 円	<u>3,000 円</u>	<u>1,000 円</u>	<u>2,000 円</u>	<u>2,000 円</u>
E 級	2,500 円	<u>2,000 円</u>	<u>500 円</u>	<u>1,500 円</u>	<u>1,000 円</u>

- ・審判 E 級ライセンスの永年制の見直し
- ・審判 CDE 級ライセンスの更新期間の見直し

4. FIBA 新ルール移行によるトップリーグでの対応について

2017年8月15日付でFIBAから通達された新ルールへの対応(適応時期等)が以下のとおり承認された。

・FIBA 新ルールの対応(適応時期)

① トップリーグ:2017-2018 シーズンより適応

※変更点は8月26日時点の解釈で実施し、必要に応じて修正・変更対応についてリーグと協議する。

② 第93回天皇杯/第84回皇后杯:第3次ラウンドより適用

③ それ以外の大会:2018年4月1日より適用

・変更対象ルール

(1) トラベリング

(2) アンスポーツマンライク・ファウル

(3) ゲーム・ディスクオリフィケーション

(4) アウト・オブ・バウンズ

5. 2017年度暫定 T 級インストラクター認定者について

2017年8月5日～7日に実施された「暫定 T(トップリーグ)級審判インストラクター認定講習会」結果に基づく2017年度暫定 T 級審判インストラクターライセンスの認定が以下のとおり承認された。

・2017年度暫定 T 級審判インストラクター認定講習会合格者のライセンス認定(25名)

6. FIBA 女子アジアカップ 2017 優勝にかかる報奨金支払いの件

女子日本代表チームの「FIBA 女子アジアカップ 2017」優勝の顕彰を目的とした、「報奨金規程」に基づく報奨金の授与について下記のとおり承認された。

・女子日本代表チームへの報奨金の授与(対象者および金額)

大会	FIBA 女子アジアカップ 2017	
チーム	女子日本代表チーム	
成績	優勝	
報奨内容	【対象者】選手(12名)	【報奨金額】50万円/人
	【対象者】 チームリーダー、アシスタントコーチ(2名)、 トレーナー、マネージャー(2名)、ドクター	【報奨金額】 金一封(金額は事務局一任)

7. 報告事項

(1) 功労表彰について

平成 29 年度の功労表彰の実施について報告された。

(2) 独立監査人(監査法人)交代について

JBA の独立監査人(監査法人)の変更(変更前:PwC あらた監査法人、変更後:太陽有限責任監査法人)について報告された。

(3) 改革推進室関連報告

7 月末を以て申請を締め切った「D-fund 特例措置」の適用対象都道府県協会の選考審査結果について報告された。

(4) 代表 4 大会(男女 A &アンダー)の結果報告について

7 月から 8 月にかけて開催された各種国際競技会における日本代表チームの試合結果、総括および今後の強化活動について説明、報告された。

(5) 6-8 月会長・副会長の職務執行状況について

理事会規程第 18 条により、資料に基づき、2017 年 6~8 月の代表理事および業務執行理事(会長および副会長)の職務執行状況について報告された。

(業務執行理事である専務理事については常勤の事務総長兼務のため、報告は省略)

以上